



第371回スキルアップ研修会 2025年度版

内部監査人として知っておきたい実務の勘どころ (内部監査実務編)

ライブ配信版

この研修会は、ある程度の内部監査業務経験（下記参照）をお持ちの方等を対象に、より良い内部監査を行うための情報を実務経験豊富な講師よりご紹介いただき、更なるレベルアップを目指すものです。

- ・本研修会は東京会場で実施の講義のライブ配信です。
会場でのご参加希望の方は [こちら](#) をご確認ください。
- ・本研修会は座学講義のみとなります。演習、グループディスカッションはございません。



受講対象

内部監査部門 および 関連部門所属者

- ・ある程度の内部監査業務経験（概ね1年程度）をお持ちの方
- ・今よりも良い方法があるのではないかと常に新しい方法を模索している方 など



日時

2025年12月18日（木） 9：30 ～ 16：30

（講義時間は6時間です。途中適宜休憩を挟みます）



形式・会場

Zoomによるライブ配信

お申込み前にご利用の機材でZoomウェビナーに接続が可能であることをご確認ください。

使用端末はPC推奨。接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなく有線で接続してご参加ください。（ご参考まで）⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

※当日のご視聴に詳細に関しましては事前にご案内のメールを配信いたします。



研修費

正会員／個人会員 ￥25,300-（1名 消費税込）

非会員 ￥31,350-（1名 消費税込）



申込締切日

2025年12月11日（木） 12：00

※この日時以降のキャンセルは承れません。恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。

研修内容と講師

1. はじめに
 - ・ 監査の仕事とは？
 - ・ 「専門職としての正当な注意」
2. リスクとコントロールの評価
 - ・ リスクの捉え方（多面的に分析、自社他社事例の活用、右脳で把握）
 - ・ リスク評価（リスクアプローチ）の落とし穴
 - ・ コントロールの定石（予防・発見・回復対策と物理的・管理的・論理的対策、その他）
 - ・ 整備評価と運用評価の意味
3. 監査の着眼点
 - ・ 多面的な視点の重要性
 - ・ ブレイクスルー思考（目的アプローチ、システムの原則）の活用
4. 監査手続
 - ・ 監査要点と監査技法
 - ・ 自然な流れで監査手続を適用する
 - ・ インタビューの進め方
 - ・ 文書レビューの進め方
 - ・ 現地調査の進め方
 - ・ 他社調査（ベンチマーキング）の活用
 - ・ データ分析の進め方
5. 監査調書・監査報告
 - ・ 監査調書の書き方
 - ・ 監査報告書の書き方
6. おわりに
 - ・ 監査人のスキルアップ

講師

島田 裕次 氏

東洋大学工業技術研究所客員研究員

CIA(公認内部監査人) CISA(公認情報システム監査人)

CISM(公認情報セキュリティマネージャー)

CGEIT(公認ITガバナンス専門家), システム監査技術者, 博士(工学)

講師よりメッセージ

人事異動などによって内部監査部門に着任された方が少なくないと思いますが、業務執行側から監査側に立場が変わると、モノの見方を変える必要があります。内部監査人は業務が適切に行われていること、いないことを証明することが仕事だからです。

本講座では、今までの内部監査経験や研究活動を通じて得た内部監査のノウハウを参加者の方に出来る限り伝えたいと考えています。本には書いていないことや本に書ききれないことをできるだけお話ししたいと思います。

開催日翌日から1週間以内に修了証メールを配信いたします。

※開催日翌日から1週間経過し、「修了証メール」が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。

【CPE単位】

「7.2CPE単位」が付与されます。⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、後日配信される「修了証メール」を受講証明として3年間保存をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失に関しましては一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※以下の記載事項をご了承いただいた方のみお申込みください。お申込みいただいた時点で、ご承いただいたものといたします。

※お申込みはメールでのみの受付とさせていただきます。

【申込受付専用アドレス】 moushikomi@iiajapan.com

申込締切日：2025年12月11日（木） 12：00

※お申込みいただいた後、10日を過ぎても当協会より参加証が届かない、もしくはキャンセル待ちの連絡もない場合は、お手数ですがご連絡くださいますようお願い申し上げます。

※この日時以降のキャンセルは承れません。恐縮ながら参加費を全額お支払いいただきます。

※本研修をご視聴いただけますのは、お申込みいただいた方のみが対象でございます。

お申込みいただいていない方がおります公の場でのご視聴はお控えください。

また、録音・録画、スクリーンショット、配付資料の受講者以外の方への転送や共有、SNSへの講義情報のアップロードを禁止します。

※災害等の影響により、中止あるいは開催日時・会場が変更になる場合は、ホームページ等でお知らせいたします。恐れ入りますが、最新情報は当協会 [ホームページ](#) でご確認ください。

- ①次ページでございます「必要事項」をご記入のうえ、上記アドレスまでメールにてお送りください。
- ②申込メールが到着次第、参加証・請求書をお送りいたします。
- ③請求書をご確認のうえ、研修日の前日までに指定口座にお振込みください。

<必要事項>

- ・研修会名
(メールの「件名」に研修会名「第371回スキルアップ研修会」と記入)

- ・参加形式の希望 「対面」 もしくは 「Zoomによるオンライン」)
- ・会社名
- ・所在地(〒から)
- ・電話番号
- ・部署・役職
- ・参加者氏名(フリガナ) 「記入例：監査 太郎(カンサ タロウ)」
- ・受講者メールアドレス

※ 複数名でお申込みの際はそれぞれの方のメールアドレスをご記入ください

※ メールアドレスのご記入は、お間違えのないようご注意ください

- ・その他備考
- ・会員区分：正 会 員 ： 1 名につき25,300円 (消費税込)
個人会員 ： 1 名につき25,300円 (消費税込)
非 会 員 ： 1 名につき31,350円 (消費税込)

※個人会員でお申込みの方は請求書宛名(個人名または会社名)をご記入ください。

- ・参加証・請求書送付先(部署・役職・氏名)

※上記の項目は送付先と参加者が同じ場合、ご記入不要です。

※お申込みはメールでのみの受付とさせていただきます。

【申込受付専用アドレス】 moushikomi@iiajapan.com

【個人情報の取扱いについて】

申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために使用することを目的とします。また法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。

「オンライン研修（Zoom）ご受講にあたってのご注意」

Zoom導入および視聴方法

ZoomはWEBブラウザおよびソフトウェア上でご覧いただくことが可能です。
事前にZoomの導入をしていただくと、配信当日スムーズにご参加いただけます。

WEBブラウザ上で視聴する場合

Webブラウザからミーティングに参加するには、Zoomにサインインをする必要があります。Zoomに登録していない参加者は、サインアップが必要です。Zoom公式サイトにアクセスし、右上の「サインアップは無料です」アイコンをクリックしてご登録をお願いいたします。

お申込み後に送られますウェビナーURLをクリックした後にブラウザが立ち上がりますので「ダウンロードできませんか？こちらをクリックして参加できます」からご参加ください。

Zoomソフトウェアを導入して視聴する場合

Zoom公式サイトにアクセスし、上部メニューの「リソース▼」タブから「Zoomをダウンロード」を選択。そのページ内の「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードしてください。

お申込み後に送られます自動返信メールにミーティング参加URLが記載されておりますので、そちらにアクセスいただき「ダウンロードして開始してください」をクリックしますとダウンロードが開始されます。

視聴方法

お申込み後、「no-reply@zoom.us」アドレスより送られます自動返信メールに記載のリンクにアクセスしてください。ソフトウェアを導入している場合は自動的にソフトウェアが立ち上がります。また、WEBブラウザ上で視聴する場合は、Zoom公式サイトにアクセスしてログインした後、「ミーティングに参加する」をクリックしてご視聴ください。

事前のZoom動作確認のお願い

お申込みの前に下記URLに接続いただき、ご利用の環境（PC、タブレット、スマートフォン等）でZoomが正常に動作することをご確認ください。

Zoom動作確認テスト先URL： <https://zoom.us/test>

※接続環境安定のため、なるべく無線ではなく有線をご利用ください。

ヘルプ

Zoom公式サイト ※ 動作環境等の詳細はこちらをご確認ください
<https://support.zoom.us/hc/ja/categories/200101697>

講演資料（PDF）のダウンロード

「登録受付票」にDL用URLが記載されております。

CPE単位について

CIA、CCSA、CFSA及びCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定制度です。CPE単位を報告される方は、オンラインセミナーご受講後日に届く修了証メールを受講の証明として、そのハードコピーもしくはデータの最低3年間の保管をお願いいたします